

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	joy's		
○保護者評価実施期間	2024年12月16日		～ 2024年12月25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24	(回答者数) 24
○従業者評価実施期間	2024年12月16日		～ 2024年12月25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月1日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	○子どもや保護者の満足度が高いこと	○保護者様と、お子さまの細やかな情報交換(アプリ・電話・面談)を行っている。 ○発達障がいへの支援に対する専門性向上のための研修を定期的に行い、良い支援につながっている。 ○スタッフ全員が「心配り」を意識して関わっている。	○アプリを活用したタイムリーな情報発信 ○子どもや保護者のご意見を取り入れたプログラムや行事作り ○スタッフの法人・事業所の理念・方針・価値観の共有化
2	○障がい特性に合わせた環境設定	○ルールやマナーの見える化 ○パーテーションやマスキングテープ等を使った視覚的・物理的構造化 ○カームダウンエリアの設置 ○グラウンドを使った運動支援による、ストレスマネジメント	○カームダウンエリア・ルームの複数化 ○構造化支援の強化 ○運動プログラムの強化(頻度・内容ともに) ○スヌーズレンルーム・エリアの導入
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	○非常災害・防犯・事故等の対策に対する情報発信が不足していた。	○各計画策定・訓練は行っているが、スタッフのみの情報共有にとどまっていた。	○アプリ・SNS・HPを活用した、災害(BCP)・防犯等の対策の情報発信を行う。
2	○地域の子どもの活動の機会がなかった。	○事業所内でのプログラムのみであった。	○法人内学童保育や地域の子どもたちとの関係性を新たに構築し、定期的なイベントとして導入したい。
3			